

2024年11月15日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

- 当組合は、「組合員・地域住民との絆を大切に、夢と活力に満ちた、信頼される」J Aづくり」を経営理念として掲げています。当組合ではこの理念のもと、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、農協の総合事業の特性を生かし、お客さまに寄り添い、安定的な資産形成に貢献するため、また、お客さまのニーズに応じた「ひと・いえ・くるま・農業の総合保障」の提供により、豊かで安心して暮らすことのできる生活づくりに貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
- また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通K P I」）も同時に公表いたします。

黒部市農業協同組合

I.取組状況

1 組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

(1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3)】

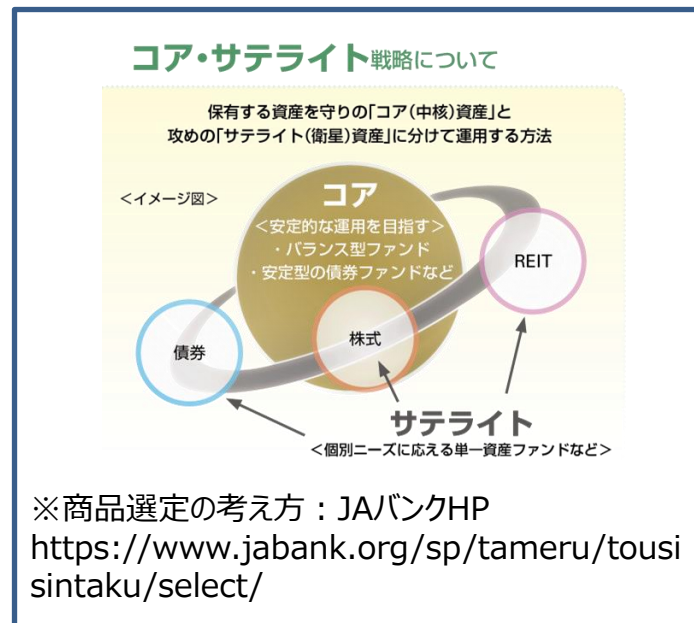
- 当組合が取扱う投資信託商品は、多様なニーズに合った商品を備えつつ、一定の商品数に絞ることがお客さまの将来の備えの一步だと考え、中央機関である農林中央金庫において、「JAバンク セレクトファンド」として、商品を選定しております。なお当組合は、投資性金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2024年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	6 (前年度末：3)
株式型	3 (前年度末：3)	5 (前年度末：5)
REIT型	2 (前年度末：2)	2 (前年度末：2)
バランス型	7 (前年度末：7)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>



I.取組状況

1 組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

【原則2本文および(注)、原則6本文および(注)】

(2) 共済仕組み・サービス

- 当組合は、お客さまの日々の生活や農業を取り巻く様々なリスクに対して安心して備えられるよう、最良・最適な共済仕組みを提供いたします。なお、当組合は、外貨建て共済などの市場リスクを有する共済仕組みの提供は実施しておりません。
- 住宅価格の高騰により連帯債務の住宅ローン利用者が増加したことを受けて、団体信用生命共済において従来よりも手厚い保障が可能となる連生タイプの取扱を新たに開始しております。
- 総合満足度は2024年3月末時点で95.9%となっており、高水準を維持しております。

I. 取組状況

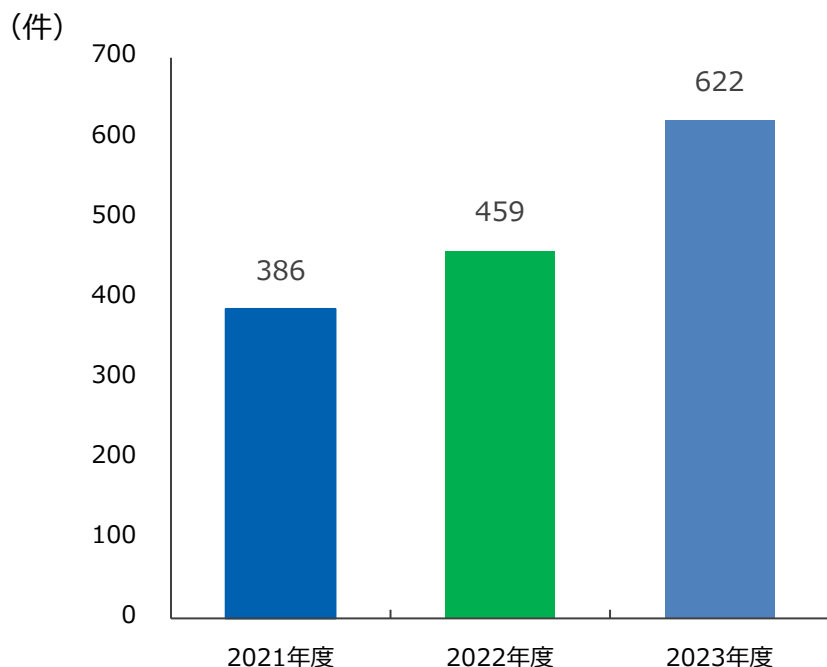
2 組合員・利用者本位の提案と情報提供①

【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

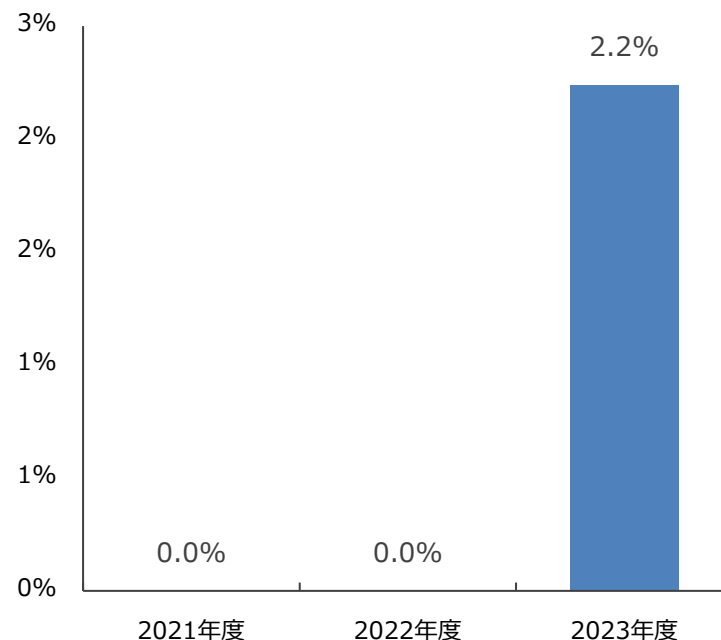
(1) 信用の事業活動

- 組合員・利用者の皆様に安定的な運用成果をご享受いただくために、組合員・利用者の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員等が増加し、「毎月分配型ファンド」を選択される組合員等の割合は低位で推移しています。

<投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



I. 取組状況

2 組合員利用者本位の提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

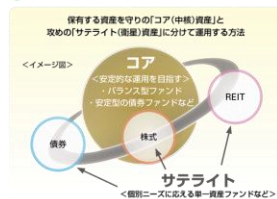
(1) 信用の事業活動

- 組合員・利用者の皆様の投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、J Aバンクセレクトファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

JAバンク ファンドマップ



② コア・サテライト戦略について



③ 投資対象のリスクとリターンとの関係イメージ



④ リスクと投資カテゴリイメージ

	安定型	中間型	積極型
リスク	小	中	大
商品イメージ	国内債券 海外債券 (海外ヘッジあり)	海外債券 (海外ヘッジなし)	国内株式 海外株式 国内REIT 海外REIT

●各ファンドのカテゴリは、投資の参考となる情報を提供することのみを目的に、リスクレベルの目安として「期待収益率」が目安となるものであり、投資の実際には、個別のリスク特性を考慮する必要があります。
 ●(国内)ファンドは、個別のリスク特性を考慮し、個別のリスク特性を考慮する必要があります。
 ●海外ファンドのカテゴリは、個別のリスク特性を考慮し、個別のリスク特性を考慮する必要があります。
 ●市場動向によっては大きく異なる可能性があります。投資の実際には、個別のリスク特性を考慮する必要があります。

⑤ 重要情報シート

1. 基礎的な基本情報 (組合員ごとの投資目的や投資の目的【注1(注2)】を必ずご確認ください)	
名称	高松不動産投資信託
基金番号	高松信託投資(資産)第1号
設立年月	ありません
運用会社(運用委託先)およびウェブサイト	http://www.ja-bankfund.jp/

2. 投資目的 (組合員ごとの投資目的や投資の目的【注1(注2)】を必ずご確認ください)	
資産(運用目的)	<input type="checkbox"/> 利金(投資利回り)
運用目的	<input type="checkbox"/> 長期運用
分散投資	<input type="checkbox"/> 分散投資
短期投資(短期運用)	<input type="checkbox"/> 短期運用
ファンドマップ	<input type="checkbox"/> 国内、REIT
REIT	<input type="checkbox"/> 国内株式・海外株式
債券(国債/リスクなし)	<input type="checkbox"/> 債券(国債/リスクなし)
この商品の属性	DwG

⑥ 高松信託投資信託の概要 (高松信託投資信託の概要【注1(注2)】を必ずご確認ください)

本ファンドでは、いろいろなリスク(標準偏差)にさらされる投資目的や投資の目的【注1(注2)】を必ずご確認ください。本ファンドは「高松信託投資(資産)第1号」を運用しております。
 【注1】本ファンドは「高松信託投資(資産)第1号」を運用しております。本ファンドは「高松信託投資(資産)第1号」を運用しております。
 【注2】本ファンドは「高松信託投資(資産)第1号」を運用しております。本ファンドは「高松信託投資(資産)第1号」を運用しております。
 【注3】本ファンドは「高松信託投資(資産)第1号」を運用しております。本ファンドは「高松信託投資(資産)第1号」を運用しております。
 【注4】本ファンドは「高松信託投資(資産)第1号」を運用しております。本ファンドは「高松信託投資(資産)第1号」を運用しております。
 【注5】本ファンドは「高松信託投資(資産)第1号」を運用しております。本ファンドは「高松信託投資(資産)第1号」を運用しております。

⑦ 手数料・費用

運用委託先(運用委託先)	0765-54-2050 (営業時間)
運用委託先(運用委託先)	ありません
高松信託投資(資産)第1号の運用委託先	0770-046811 (03-0251-0881)

【投資信託説明書(交付目録表)】のご請求、お申し込みは

I.取組状況

2 組合員・利用者本位の提案と情報提供③

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】

（2）共済の事業活動

- 当組合は、JA共済のキャラクター「ひとのわぐま」のように、人の輪（絆）を大切にし、お客さまに寄り添い、ニーズをとらえた最適な保障と安心をお届けするため、各種公的保険制度等の情報提供、一人ひとりの加入目的・ライフプラン等の確認を行い、共済仕組みをご提案いたします。また日々の接点を通じてより安心いただけるアフターフォローを実施いたします。
- 保障の加入にあたっては、皆さまのご意向を的確に把握・確認したうえで、十分に保障内容をご理解・ご納得いただけるよう、わかりやすい重要事項説明（契約概要・注意喚起事項）を実施します。
- 特にご高齢のお客さまに対しては、より丁寧にわかりやすくご説明し、ご家族も含めて十分ご納得、ご満足いただけるよう、ご契約時にはご家族の同席等を徹底するなど、きめ細やかな対応を行います。
- なお、保障の加入にあたり、共済掛金の他にお客さまにご負担いただく手数料等はございません。

I .取組状況

3 利益相反の適切な管理

- お客さまへの商品選定や保障提案、情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理します。

I.取組状況

4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

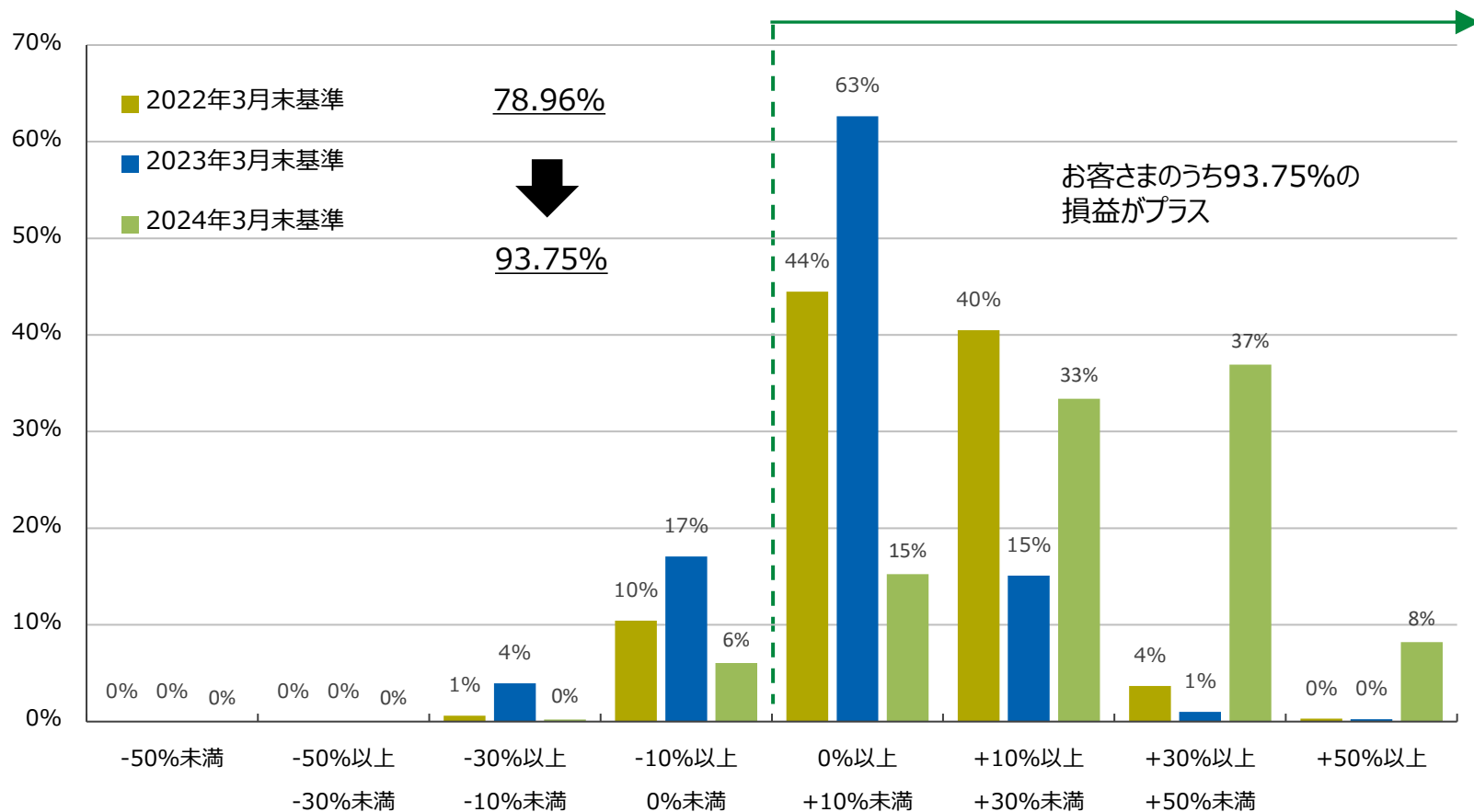
【原則2本文および(注)、原則6
(注5) 原則7本文および(注)】

- お客さま本位の業務運営を実現するため、研修の充実や資格取得を推奨し、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成します。
- お客さま本位の業務運営に沿った活動が評価されるよう、業績評価体制を整備します。
- お客さまからいただいた「声（お問い合わせ・ご相談、ご要望、苦情など）」を誠実に受け止め、業務改善に取り組むとともに、最適な金融商品、共済仕組みを提供できるよう、継続的に職員育成を行います。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

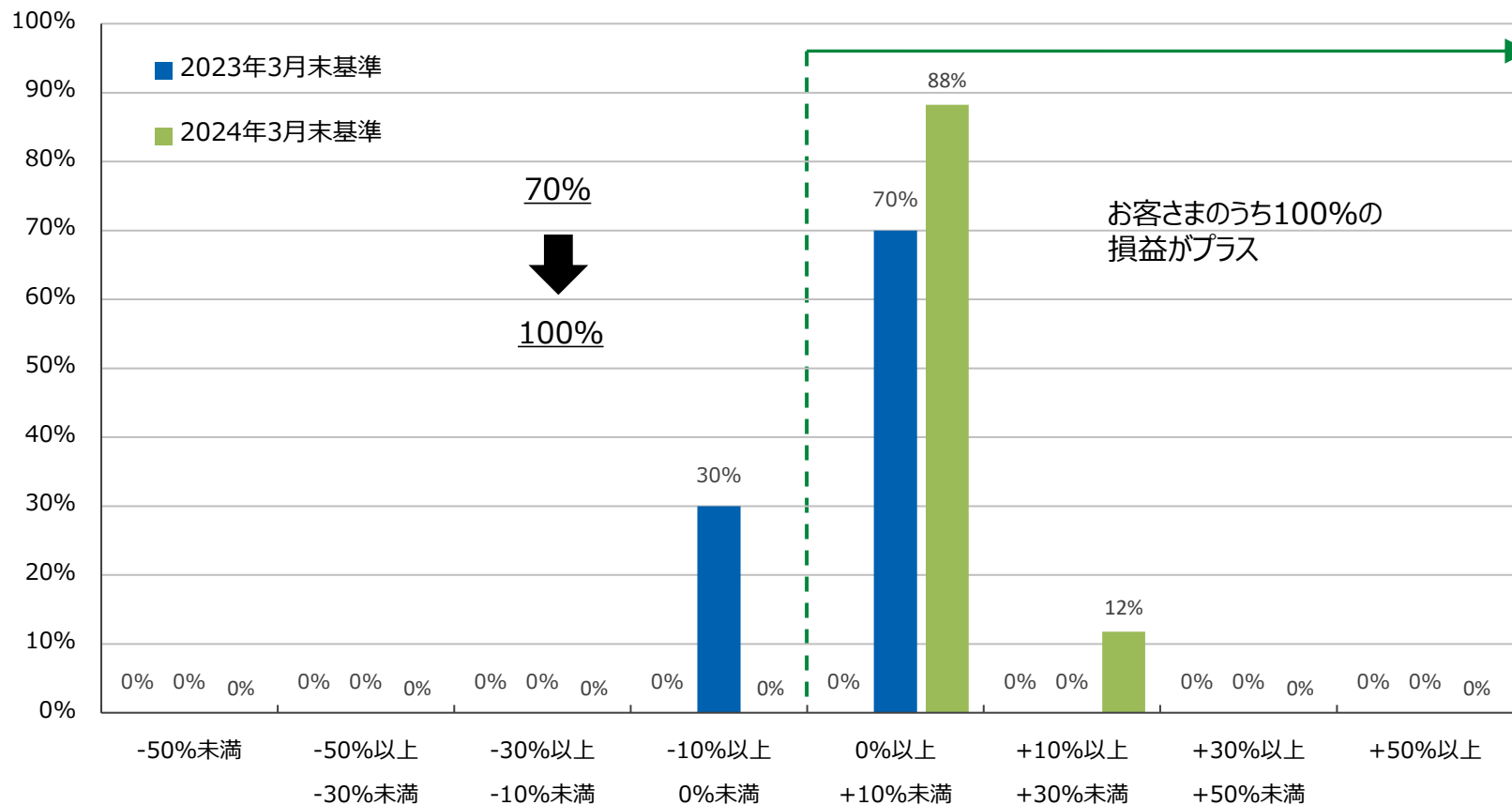
- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2024年3月末時点では全体の93.75%のお客さまの損益がプラスとなりました。



Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（ファンドラップ）

- 2022年10月より取扱いを開始しておりますJAバンク資産運用サービス（ファンドラップ）の「運用損益別顧客比率」は、2024年3月末時点で全体の100%の組合員・利用者の損益がプラスとなりました。
- 継続的なアフターフォローにより、組合員・利用者の目標達成に向けて丁寧な説明、必要なサポートを実施しております。



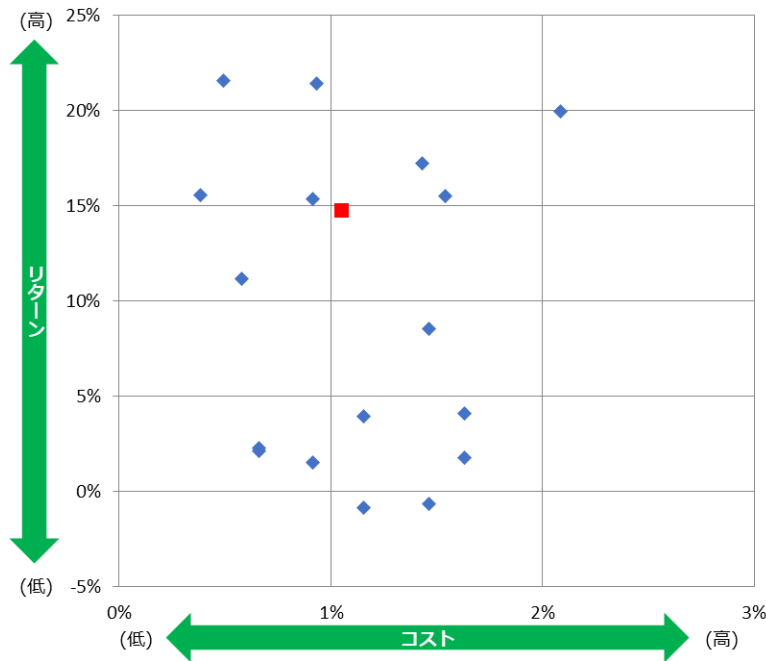
※2022年度取扱開始のため2022年3月末実績はございません

Ⅱ.比較可能な共通K P I

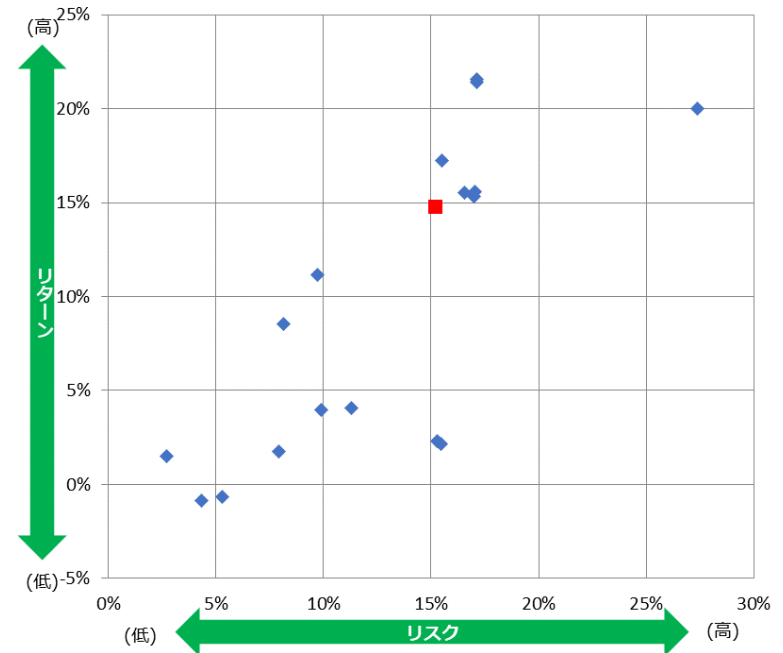
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.05%、平均リスク15.19%に対して、平均リターンは14.76%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



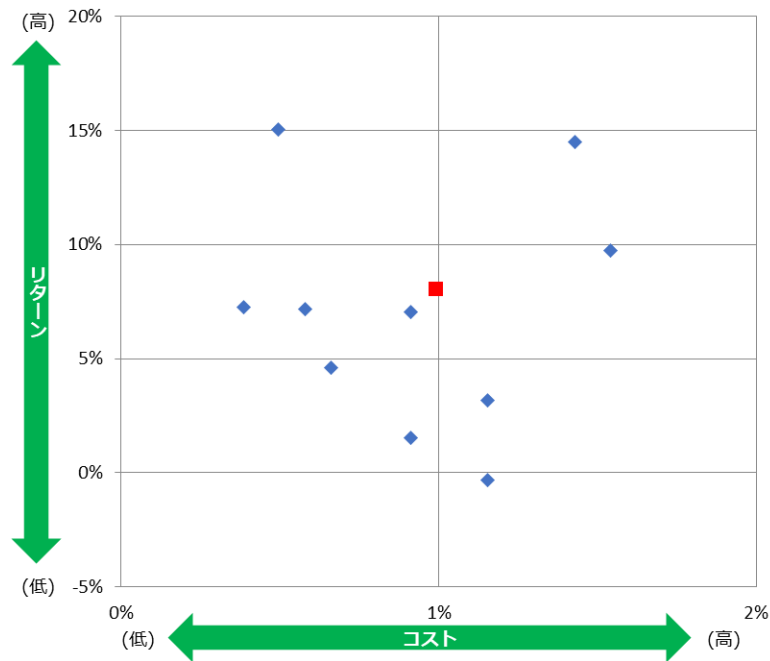
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

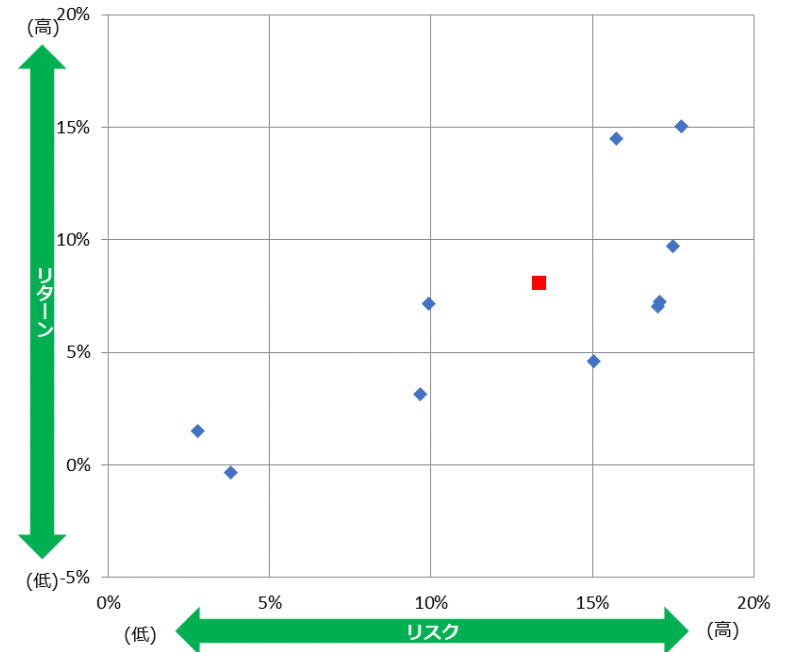
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.99%、平均リスク13.34%に対して、平均リターンは8.07%となりました。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



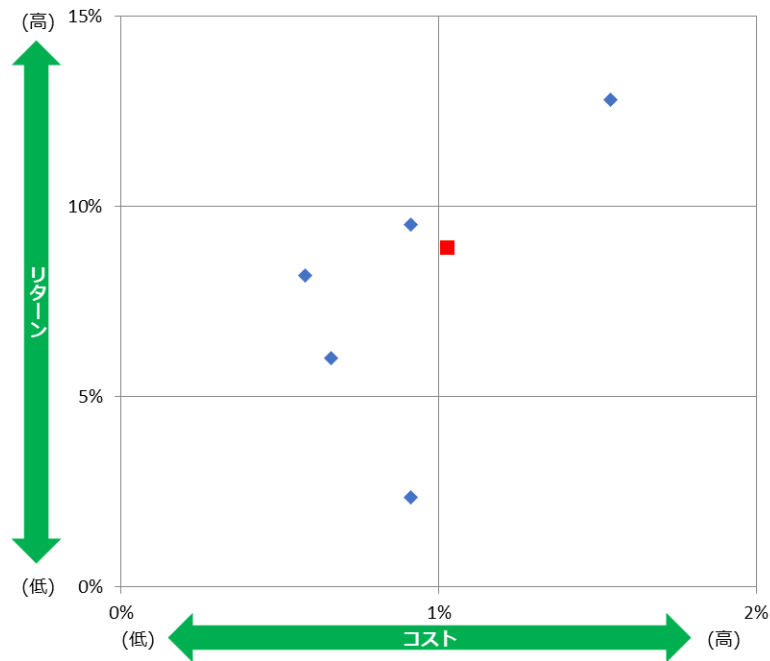
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

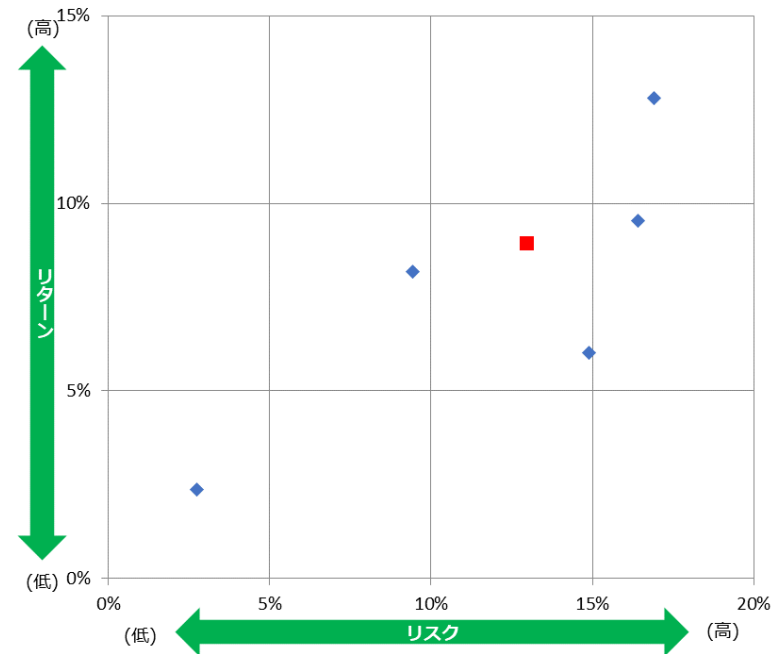
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.03%、平均リスク12.96%に対して、平均リターンは8.92%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
2	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
3	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
5	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
6	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
7	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
8	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.15%	9.72%	0.58%
9	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
10	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
11	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.73%	0.91%
12	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
13	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
14	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.28%	15.30%	0.66%
15	グローバル・インカムフルコース(為替リスク軽減型)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	-0.67%	5.31%	1.46%
16	グローバル・インカムフルコース(為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	8.56%	8.16%	1.46%
17	J-REITインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.14%	15.44%	0.66%
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		14.76%	15.19%	1.05%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は17本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド [®] (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
2	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
3	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
4	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
5	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
6	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
7	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.76%	0.91%
8	日米6資産分散ファンド [®] (安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
9	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
10	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.62%	15.04%	0.66%
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		8.07%	13.34%	0.99%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は10本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.53%	16.42%	0.91%
2	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	12.81%	16.91%	1.54%
3	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	8.19%	9.42%	0.58%
4	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	2.36%	2.76%	0.91%
5	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.02%	14.90%	0.66%
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		8.92%	12.96%	1.03%

※ 2022年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は5本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。